

津波避難等に関する県民意識調査 設問

1. 回答者自身のこと

(1) 性別

◆性別	1. 男性	2. 女性	3. その他
-----	-------	-------	--------

(2) 世帯構成

◆ 世帯構成					
◎ 配偶者	1. あり	2. なし			
◎ 子ども	1. あり (1人 2人 3人 4人 5人以上)			2. なし	
◎ 育児を要する同居者	1. あり	2. なし			
◎ 介護を要する同居者	1. あり	2. なし			

(3) 職業等

◆ 職業等						
1. 自営業者	2. 会社員・公務員等	3. パート・アルバイト				
4. 専業主婦 (主夫)	5. 学生	6. 無職	7. その他 ()			

(4) 業種 (上記「職業等」の設問において1～3の職業をお答えいただいた方のみ)

◆ 業種								
1. 農業	2. 林業	3. 漁業	4. 鉱業	5. 建設業				
6. 製造業	7. 電気・ガス・熱供給・水道業	8. 情報通信業						
9. 運輸業	10. 卸売・小売業	11. 金融・保険業	12. 不動産業					
13. 飲食店・宿泊業	14. 医療・福祉	15. 教育・学習支援業						
16. サービス業	17. その他 ()							

(5) 年齢

◆ 年齢					
1. 18～29 歳	2. 30～39 歳	3. 40～49 歳	4. 50～59 歳		
5. 60～69 歳	6. 70～79 歳	7. 80 歳以上			

(6) 居住地①

◆ お住まいの自治体					
1. 延岡市	2. 門川町	3. 日向市	4. 都農町	5. 川南町	
6. 高鍋町	7. 新富町	8. 宮崎市	9. 日南市	10. 串間市	

(7) 居住地②

◆ 郵便番号	()
--------	-----

2. 自然災害全般について

(1) 具体的な災害イメージ

問1. あなたは、これまでに今お住まいの地域が、自然災害の被害に遭うことを具体的に想像したことがありますか。想像したことがある内容を次の中からお答えください。複数回答可

- | | | | |
|------------|--------------------|--------------|-------------|
| 1. 地震 | 2. 津波 | 3. 河川の氾濫 | 4. 土砂崩れ、崖崩れ |
| 5. 高潮 | 6. 竜巻、突風、台風などによる風害 | 7. 想像したことがない | |
| 8. その他 () | | 9. わからない | |

(2) 家族や身近な方との災害対処方法の話し合いについて

問2. あなたは、ここ1～2年ぐらいの間において、家族や身近な方と災害への備えや災害が起きたらどう対処するかなどについて話し合ったことがありますか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

(3) 災害対処方法の内容について

問2-1. ※問2において「1. ある」とお答えした方におたずねします。

話し合った内容について、該当するものを次の中からお答えください。複数回答可

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 心構えについて | 2. 避難の方法、避難時期、避難場所について |
| 3. 食料、飲料水などの備蓄について | 4. 非常持ち出し品について |
| 5. 家族や身近な方との連絡手段について | 6. 家屋の安全性について |
| 7. お住まいの地域の災害危険箇所等について | 8. お住まいの地域で過去に発生した災害について |
| 9. お住まいの地域以外で過去に発生した災害について | |
| 10. その他 () | 11. わからない |

(4) 避難所について

問3. あなたがお住まいの地域の避難所(一定の期間避難生活をする場)をご存じですか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 知っている | 2. 知らない | 3. わからない |
|----------|---------|----------|

(5) 避難所に求めるもの

問3-1. ※問3において「1. 知っている」とお答えした方におたずねします。

あなたが避難所に一定期間避難しなくてはいけなくなった場合、共同生活する上で避難所に何を求めますか。複数回答可

- | | | | |
|--------------------------------------|---------------|-------------------------|--|
| 1. トイレ(簡易トイレのほかにトイレトイレットペーパーや生理用品含む) | | | |
| 2. 乳児用品(粉乳、おむつ等) | 3. 介護用品(おむつ等) | 4. 風呂 | |
| 5. 空調設備 | 6. 簡易ベッド | 7. 寝泊まりする際の仕切り(パーテーション) | |
| 8. 水道 | 9. 調理施設 | 10. 食料、飲料 | |
| 11. その他 () | | 12. わからない | |

(6) 備蓄食料について

問4. あなたが避難所生活を余儀なくされたことを想定した場合、あなたならあらかじめ何日間の備蓄食糧(飲料水含む)を準備しておきますか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 準備しない | 2. 1日分の食糧 | 3. 2日分の食糧 |
| 4. 3日分の食糧 | 5. 4日～5日分の食糧 | 6. 5日～7日分の食糧 |
| 7. それ以上 | 8. わからない | |

(11) 防災訓練に参加や見学をしてみて感じたこと

問8-1. ※問8において「1. 参加したことがある」若しくは「2. 参加したことはないが見学したことはある」とお答えした方におたずねします。

訓練に参加や見学をしてみてどのようなことを感じましたか。この中からお答えください。複数回答可

1. 防災の大切さを知る機会となった
2. 災害時に自らがとらざるを得ない行動について知る機会となった
3. 災害時の防災組織の活動について知る機会となった
4. 内容が形式的で期待していた内容とかけ離れていた
5. イベント化しており危機感を感じない内容であった
6. 住民やボランティアや行政等の連携を知る機会となった
7. 住民やボランティアや行政等の連携が図れていなかった
8. より多くの関係者が参加して訓練を行うべきと感じた
9. その他 ()
10. 特に感想はない
11. わからない

(12) 防災訓練に参加も見学もしたことがない理由

問8-2. ※問8において「3. 訓練が行われていることは知っていたが、参加も見学もしたことはない」とお答えした方におたずねします。

訓練に参加も見学もしたことがない理由をお聞かせください。複数回答可

1. 具体的な日時などの案内が来なかったから
2. 申し込み方法が煩雑だから
3. 自治会に加入していないから
4. 防災に関心や興味がないから
5. 時間がなかったから
6. 自分は災害に遭わないと思っているから
7. 知り合いがいないから
8. 育児や介護を要する方が同居しているから
9. 自分自身が体力的にも参加が困難であるから
10. その他 ()
11. 特に理由はない
12. わからない

(13) 「自助」「共助」「公助」について

災害が起きた際、その被害を最小限に食い止めるためには、

「自助（じじょ）」 →自分の身は自分で守ること

「共助（きょうじょ）」 →地域の力で助け合うこと

「公助（こうじょ）」 →行政が行う救助、援助、支援

この三助の働きが重要であるという考えがあります。

問9. 災害が起こったときにとるべき対応として、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。ひとつだけお答えください。

1. 「自助（じじょ）」に重点をおくべき
2. 「共助（きょうじょ）」に重点をおくべき
3. 「公助（こうじょ）」に重点をおくべき
4. 三助のバランスが図られるべき
5. その他 ()
6. わからない

4. 地震・津波からの避難について

(1) 「浸水想定区域図」及び「浸水開始時間予測図」について

問13. あなたは、県が作成した津波による「浸水想定区域図」及び「浸水開始時間予測図」を見たことがありますか。ひとつだけお答えください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. どちらも見たことがある | 2. 「浸水想定区域図」のみ見たことがある |
| 3. 「浸水開始時間予測図」のみ見たことがある | 4. どちらも見たことがない |
| 5. わからない | |

(2) 津波の浸水深や到達時間の理解度について

問13-1. ※問13において「1. どちらも見たことがある」とお答えした方におたずねします。

あなたは、自宅の位置やお住まいの地域を「浸水想定区域図」及び「津波開始時間予測図」で確認することができ、かつ津波の浸水深や到達時間などについて理解することができましたか。ひとつだけお答えください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 確認でき理解することができた | 2. 確認はできたが、理解はできなかった |
| 3. 確認はできなかったが、理解はできた | 4. 確認も理解もできなかった |
| 5. その他 () | |

(3) 「ハザードマップ」について

問14. あなたは、市町村が作成した津波に関する「ハザードマップ」を見たことがありますか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 見たことがある | 2. 見たことがない | 3. わからない |
|------------|------------|----------|

(4) 「ハザードマップ」の理解度について

問14-1. ※問14において「1 見たことがある」とお答えした方におたずねします。

あなたは、自宅の位置やお住まいの地域を津波に関する「ハザードマップ」で確認し、避難路や避難場所等を理解することができましたか。ひとつだけお答えください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 十分理解することができた | 2. 概ね理解することができた |
| 3. よくわからなかった | 4. その他 () |

(5) 津波警報等の情報入手手段について

問15. あなたは、津波警報等（津波注意報、津波警報、大津波警報）の情報をどのような手段で入手していますか（入手すると思いますか）。複数回答可

1. 緊急速報（エリア）メール ※津波警報時等に専用着信音とポップアップ表示でスマホ等に通知されるもの
2. 県や市町村の防災メール・防災アプリ
3. 県や市町村のSNS・ホームページ
4. 防災行政無線、コミュニティ無線
5. テレビ、ラジオ等のマスメディア情報
6. 民間の防災アプリ（Yahoo!防災等）
7. その他 ()

(6) 日中の大地震への対処について①

問16. ある日の昼間、あなたが自宅にいるとき、突然今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われました。揺れは約3分間続き、その最中に、自宅のある地域に大津波警報等が発表された（地震発生から約3分後）とします。このとき、あなた自身はどのような避難行動を取りますか。ひとつだけお答えください。

1. 揺れが収まったら、すぐに避難する
2. 揺れが収まった後、すぐには避難せず、なんらかの行動を終えてから避難する
3. 早めに避難すべきと思うものの、目の前に津波が迫ってくるのが見えてから避難する
4. 避難すべきと思うものの、避難が困難であるため、最後まで自宅にとどまる
5. 避難をあきらめており、目の前に津波が迫ってきても避難せず、最後まで自宅にとどまる
6. 自宅が安全な場所にあるため、自宅の外には避難しない

(7) 深夜の大地震への対処について

問17. 夜中、自宅で寝ていた際に突然、経験したことのないような地震に遭遇し、揺れが収まった後、あなたは避難しますか。ひとつだけお答えください。

1. 避難しない 2. 避難する 3. わからない

(8) 深夜の大地震への対処について（避難しない理由）

問17-1. ※問17において「1. 避難しない」とお答えした方におたずねします。

あなたが避難しない理由は何ですか。複数回答可

1. 避難場所を知らないから
2. 自身の体力や健康上の理由から避難が困難だから
3. 介護や育児を要する方が世帯内にいるから
4. 自宅の方が避難所より安全だから
5. 避難経路が危険だから
6. 家財等を残して避難することに抵抗があるから
7. これまでの経験から想定されたような津波は来ないと思うから
8. その他（ ）
9. わからない

(9) 深夜の大地震への対処について（避難する理由）

問17-2. ※問17において「2. 避難する」とお答えした方におたずねします。

避難する主な理由は何ですか。複数回答可

1. 津波被害から身を守りたいから
2. 余震で自宅が倒壊する恐れがあるから
3. 火災が発生する恐れがあるから
4. 電気や水道がとまり生活ができなくなるから
5. 近所の方が避難するから
6. 自治会や自主防災組織等が避難を促すから
7. その他（ ）
8. わからない

(10) 深夜の大地震への対処について（避難行動のきっかけ）

問17-3. ※問17-2において「1. 津波被害から身を守りたいから」とお答えした方におたずねします。

あなたは何をきっかけに避難行動を開始しますか。ひとつだけお答えください。

1. 揺れが収まったらすぐ
2. 避難はするがすぐには避難しない（用事後避難）
3. 津波注意報がでたら
4. 津波警報がでたら
5. 大津波警報がでたら
6. 市町村などの行政が避難を促したら
7. 自治会や自主防災組織が避難を促したら
8. 近所の方が避難を促したら
9. 家族が避難したら
10. その他（ ）
11. わからない

5. 地震・津波への備えについて

(1) 大地震が起こった場合に備えての日頃からの対策

問18. あなたの家庭では、大地震が起こった場合に備えて、日頃よりどのような対策をとっていますか。次の中からいくつかでもお答えください。複数回答可

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 火災を想定して、消火器や水をはったバケツを常に準備している | 4. 家具、家電の転倒防止等の措置 |
| 2. 感震ブレーカー（揺れを感知後、電気を自動停止する装置）の設置 | 6. 防災訓練に積極的に参加 |
| 3. 自宅や家財を対象とした地震保険の加入 | 7. 家族内で避難する場所を予め決めておく |
| 5. 家族内で避難する場所を予め決めておく | 8. 食料や飲料水、日用品などを準備しておく |
| 7. 家族の安否確認の方法を決めておく | 9. 自家用車の燃料を常に補給しておく |
| 9. 自家用車の燃料を常に補給しておく | 10. 懐中電灯などの非常灯の準備 |
| 11. 常時、風呂の水をためておく | 11. 常時、風呂の水をためておく |
| 12. 外出時にはスマートフォンなどの通信機器の予備電池を携帯しておく | 12. 外出時にはスマートフォンなどの通信機器の予備電池を携帯しておく |
| 13. 非常用の衣類、布団などの準備 | 13. 非常用の衣類、布団などの準備 |
| 14. 貴重品などの持ち出し方法を決めておく | 14. 貴重品などの持ち出し方法を決めておく |
| 15. 特に何もしていない | 15. 特に何もしていない |
| 16. その他（ ） | 16. その他（ ） |
| 17. わからない | 17. わからない |

(2) 住宅の耐震化について①

問19. あなたが現在お住まいのご自宅は木造住宅ですか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1. 木造住宅 | 2. 木造以外の住宅 | 3. わからない |
|---------|------------|----------|

(3) 住宅の耐震化について②

問19-1. ※問19において「1. 木造住宅」若しくは「3. わからない」とお答えした方におたずねします。あなたのご自宅を建築された時期を教えてください。ひとつだけお答えください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 昭和56年6月1日以降 | 2. 昭和56年5月31日以前 |
| 3. わからない | |

(4) 住宅の耐震化について③

問19-2. ※問19-1において「2. 昭和56年5月31日以前」若しくは「3. わからない」とお答えした方におたずねします。

宮崎県内の市町村では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震化に要する費用の一部を補助していますが、この補助制度についてご存じですか。ひとつだけお答えください。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 知っている | 2. 知らない | 3. わからない |
|----------|---------|----------|

(5) 住宅の耐震化について④

問19-3. ※問19-1において「2. 昭和56年5月31日以前」若しくは「3. わからない」とお答えした方におたずねします。

ご自宅の耐震化の検討について、現在どのようにお考えですか。ひとつだけお答えください

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 耐震補強工事を検討している | 2. 建て替えを検討している |
| 3. 特に何も考えていない | 4. その他（ ） |
| 5. わからない | |

(6) 地震時の出火対策について①

問20. 大地震の際に発生する火災の半数以上が電気関係による出火ですが、この対策として、電気のブレーカーを落として避難するか、大きな地震の際は自動的に電気を遮断してくれる「感震ブレーカー」を設置することが有効であることをご存じでしたか？ひとつだけお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった | 3. わからない |
|----------|-----------|----------|

